

宝達山の雪も解け始め、春の訪れを感じる季節となりました。三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

先輩方には、部活動や生徒会活動で大変お世話になりました。昨年度の四月、部活動結成会の時に不安でいっぱいだった私に優しく声を掛けてくださり、導いてくださった頼もしい姿が今でも強く心に残っています。失敗した時に困って固まってしまう私に、部活動を通してどのように対処していけばよいかを教えてくださいました。

生徒会活動では、初めて宝高祭運営に関わりました。先輩達と協力してプログラム作成をしたり、ステージ発表の段取りを考え作り上げたりしていくなかで、生徒会役員として、生徒の代表としての心構えや在り方について考え、学ぶことができました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の流行により制限されてきた修学旅行や宝高祭などの行事が少しずつ実施されるようになり、学校全体が元の日常に戻りつつあることを感じられるようになってきました。中でも、昨年度とは違って卒業式にこうして在校生一同が参加でき、先輩方に感謝の思いを直接伝え、お送りすることができてとてもうれしく思います。

先輩方はこれからそれぞれの夢や目標に向かって突き進んでいかれると思います。私達在校生は、これまで先輩方に教えていただいた多くの教えや宝達高生としてのあるべき姿を胸に刻み、私達一人一人がこの伝統を受け継いでいけるように努力し続けていくことをお誓いし、送辞といたします。

令和5年3月1日 在校生代表